



ものづくり広報

令和2年度「鈴鹿市ものづくり企業交流会」を開催します

市では、市内中小製造企業が有する優れた技術や製品について、展示を通じて広くPRすることで、企業同士でのマッチングの機会を創出することを目的に、鈴鹿市ものづくり企業交流会を開催します。11回目を迎える今年度も、鈴鹿ハンターを会場とし、「ものづくりのまち 鈴鹿」を企業関係者のみならず一般市民にも広くPRします。

◆日時 令和3年1月17日（日）10時～16時

◆場所 鈴鹿ハンターショッピングセンター1階センターコート、サブコート、南テント下

◆入場料 無料 ◆主催 鈴鹿市

◆後援 鈴鹿工業高等専門学校、鈴鹿商工会議所、SUZUKA産学官交流会、鈴鹿大学、鈴鹿医療科学大学、三重県、公益財団法人三重県産業支援センター、国立大学法人三重大学、三重県教育委員会

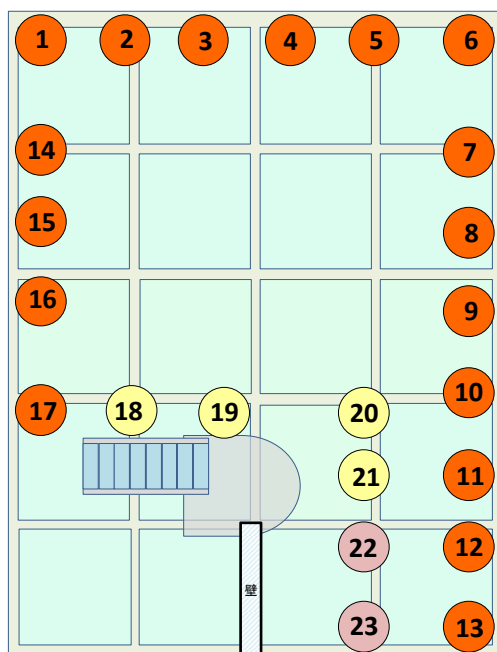
◆主な内容

○企業展示会（10時～16時）

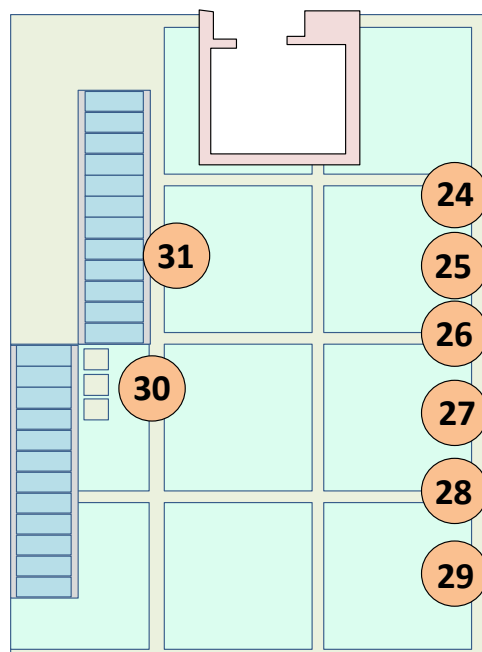
市内中小製造企業17社の展示を中心に、鈴鹿市ものづくり産業支援センターの7つの連携機関が出展します。

【出展企業】

- 1：(株)宮崎石材
- 2：フチエンチニアリング(株)
- 3：昭和プロダクツ(株)
- 4：(株)竹野入工業
- 5：三田工業(株)
- 6：早川印刷(株)
- 7：三恵工業(株)
- 8：(株)辻プロテック工業
- 9：(有)オオニシ・ヒートマジック
- 10：東海醸造(株)
- 11：(有)三鈴印刷
- 12：関精密製作所
- 13：林建材(株)
- 14：(有)小林フォーミング
- 15：西川製菓、16(株)野島エンジニアリング、17：(株)麗電



▲センターコートレイアウト図



▲サブコートレイアウト図

【連携機関】

- 18：鈴鹿工業高等専門学校、19：公益財団法人三重県産業支援センター、
- 20：三重県立稲生高等学校、21：三重県工業研究所、24：SUZUKA産学官交流会、
- 25：国立大学法人三重大学、26：鈴鹿医療科学大学

【モノづくり企業感染症対策応援事業費補助金を活用して製作した製品展示】

22～23：補助金を活用して製作した製品を展示します。

【ものづくり産業支援センター】

27～31：ものづくり産業支援センターの事業紹介

○「モノづくり企業感染症対策応援事業費補助金を活用して製作した製品」の展示
(10時～16時)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、感染症対策製品の需要が高まる中、市民の方の安心安全のため、積極的に新たな製品の開発を行う企業様に対し、開発にかかる経費の一部について補助する補助金を新たに創設しました。	企業名	製品内容
	有限会社鈴鹿モールド	夏用ドライメッシュマスク
	プリントショップのりのりベイビー	フェイスシールド
	株式会社ヨシザワ	フェイスシールド
	有限会社栄鉄工所	足で踏むアルコール消毒台
	和光紙器株式会社	フェイスシールド
株式会社ヨシザワ	マウスシールド	
	エムツー	パーテーション

今回は本補助金から生まれた製品を展示します。

○企業自社PRタイム(13時30分～15時)

出展企業17社が1社ずつ自社の紹介やPRを行います。

○鈴鹿市ものづくり産業支援センターの事業紹介(10時～16時)

現場支援や人材育成研修、企業自己診断など、ものづくり産業支援センターの事業を広く紹介します。

○高校生向け企業紹介(10時45分～12時20分) 今年度初開催

今年度より新たに開催するイベントで、高校生向けに下記の6社が企業紹介を行います。

- ・(株)麗電、昭和プロダクツ(株)、林建材(株)、フヂエエンジニアリング(株)、(株)ヨシザワ、(有)三鈴印刷

○企業体験コーナー(10時～16時) 今年度初開催

今年度より屋外にて企業の製品を体験できるイベントを企画しました。

- ・フヂエエンジニアリング(株)による電動スケートボードの試乗会
- ・(株)野島エンジニアリングによるオートバイの展示

新型コロナウイルス感染防止対策について

来場者へのマスク着用依頼、アルコール消毒液の設置、手洗いや咳エチケットなどの啓発文章を設置、展示会場は感染拡大防止のため、間隔を空けて展示します。また、来場者多数の場合は入場制限をさせていただく場合もございます。

すずか輪ゴムグランプリ及び鈴鹿少年少女発明クラブ閉講式は感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。

今後の新型コロナウイルス感染対策の動向次第で、企業交流会自体の中止の可能性もございますので、あらかじめご了承下さい。

令和2年度 鈴鹿市モノづくり元気企業支援事業補助金 採択企業を紹介します

鈴鹿市の製造業の活性化を図るため、市内の中小製造業者等が、次世代産業に関して大学(大学院及び短期大学を含む)及び高等専門学校、研究機関等と共同により、またはその指導により行う新商品や新技術の研究開発に要する経費に対して補助します。今年度は下記の2社に決定しましたのでご紹介いたします。

企業名	研究開発テーマ
三恵工業株式会社	熱プレス成形による軽量な不織布の成型品開発
フヂエエンジニアリング株式会社	三重大学ロボティクス研究室との共同研究によるEPM(電動パーソナルモビリティ)の開発